

の劣也。師子の身の内の虫の師子を食ふと申すは、今天台宗の人々の自宗を他宗に同ず
るこれなり。問うて云はく、其の相貌如何。答へて云はく、大日經に云はく「心実相」
と。善無畏・金剛智・不空・一行が云はく「彼の經の諸法実相は此經の心実相なり」
等云云。慈覺大師云はく「爾るべし」と。安然云はく「爾るべし」と。大日經に云はく
「我は一切の本所なり」と。善無畏が云はく「彼の經の久遠実成と同じ」云云。慈覺等
が云はく「爾るべし」と。華嚴經に云はく「心と仏と及び衆生と、是の三差別無し」と。
澄觀が云はく「彼の法華經に云はく、諸法実相とは是三無差別とをなじ」と。智礼等の云
はく「此同じ」と。かくのごとく立つるゆへに天台法華宗は失せぬるなり。疑って云は
く、此等をばいかんが心うべき。答へて云はく、此事には四の法門あり。一には名同体
異、二に名異体同、三には名義共同、四には名義共異なり。